

2009年5月22日

## 国土交通省推進「長期優良住宅先導的モデル事業」に採択

住友林業株式会社（社長：矢野 龍 本社：東京都千代田区）は、国土交通省が推進する「長期優良住宅先導的モデル事業」において、この度、「住宅の新築・戸建て住宅部門」の「木造等循環型社会形成部門」における提案が「長期優良住宅先導的モデル事業」として平成21年5月15日付けにて採択されましたので、下記のとおりお知らせ致します。

### 住友林業の当モデル事業提案・採択のポイント

基本性能の確保に加え、国産材の積極活用、耐震性・耐久性を高める構造躯体、アフターメンテナンスの充実など住まいの長寿命化を実現する先導的な提案として採択されました。

### 長期優良住宅先導的モデル事業とは？

「いいものをつくってきちんと手入れして長く大切に使う」というストック社会における住宅のあり方について、具体的内容をモデルの形で広く国民に提示し、技術の進展に資するとともに普及啓発を図ることを目的としています。この事業は国が推進し、公募により住宅の長寿命化に貢献するモデル事業の提案を募り、採択された優れた提案については建設工事費の一部を補助するという取り組みです。

### ■「長期優良住宅先導的モデル事業」採択提案概要・採択ポイント

#### 住宅の新築・戸建て住宅部門 「木造等循環型社会形成部門」

##### 【住友林業】

- 提案概要
- ・「MyForest-大樹（長期優良モデル事業21）」
  - ・「MyForest-BF-SI（長期優良モデル事業21）」
  - ・「MyForest-北海道（長期優良モデル事業21）」

採択ポイント 以下のポイントが評価され、採択に至りました。

- ・ **冷暖房設備に頼りきらない「涼温房」の設計提案**  
次世代省エネルギー基準を上回る断熱・気密性能に加え、太陽・風・緑といった自然の恵みを活かして、冷暖房設備に頼りきらない省エネルギーの住まいを実現する設計提案。
- ・ **将来の改変余裕度を高めた耐震構造躯体**  
将来的な建物の荷重増加を見込むことに加え、長期を見込んだ荷重継続期間影響係数や準耐力壁を余すなど、更に余裕度を高めて将来の改変対応力を高めた構造計画。  
大樹・北海道仕様には、万一の際の損傷を減らす地震エネルギー吸収パネルを採用。  
BF-SI仕様は、ラーメン構造によりインフィル（非構造壁）の可変自由度を高めている。
- ・ **国産材の積極活用、林業・製材業との連携**  
国産材を主要構造材に積極活用、「MyForest-大樹」、及び「MyForest-北海道」では国産材比率100%を達成。  
国産材の活用技術を活かして、国内山林事業の活性化、森林環境保全などへ貢献。
- ・ **メンテナンス時期を集約した60年のメンテナンスプログラム**  
30年メンテナンスフリーの屋根・外壁・軒廻り仕様、20年メンテナンスフリーのバルコニー防水仕様など、仕上げ材の長寿命化とメンテナンス時期の集約化を行い、メンテナンス費用を低減。20年保証システム、20年目迄の無償定期点検、お客様窓口24時間電話相談対応、記録のデータベース管理などと併せて、安心の長期維持管理システムを提供する。

### 長期優良住宅に関する取組みの背景

2006年の「住生活基本法」の施行により、住宅は造っては壊す“スクラップ アンド ビルド”の時代から、その資産価値が重視される時代へと移行しようとしています。この「住生活基本法」を受け、政府により「200年住宅」に向けた施策が展開され、そのひとつが「長期優良住宅先導的モデル事業」です。きちんとしたものをつくり、手入れをしながら永く大切に住み続けるという量から質、ストック重視の方向性が明確となり、資産価値を高めることのできる住宅は、今後の多様性にあふれる人々の生活様式に合致し、個人の資産、社会の資産として住宅の質に対するニーズが高まっていくと想定されています。

**【参考】**



MyForest-大樹、北海道に採用される  
「マルチバランス構法」



主要構造材である国産檜集成材  
「スーパー檜」



MyForest-BF-SIに採用される  
「ビッグフレーム構法」

以上

《本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。》

住友林業株式会社  
コーポレート・コミュニケーション室 野澤・大屋  
TEL：03-3214-2270

《お客様お問い合わせ先》

住友林業株式会社  
住宅事業本部 営業企画部  
フリーダイヤル：0120-21-7555